

## 節分のまめ知識

### ◎節分は季節を分ける!?

節分はもともと季節の分かれ目のことで、昔の暦では、春から新しい年が始まったために、特に春の前日を節分と呼ぶようになりました。

### ◎豆をまくのはどうして!?

豆には穀物の霊が宿っていて、それが鬼（厄災など）を追い払ってくれると考えたからです。

### ◎なぜ歳の数だけ豆を食べるの?

「福は内、鬼は外」と言いながら煎った大豆を自分の歳の数だけ食べると、1年間病気にかからないと言われます。



## 地域の“節分祭”情報!

各園の地域にある神社の“節分祭”に行ってみませんか? みんなで大きな声で鬼払いをして、1年元気に過ごしましょう!

### 神奈川区 杉山神社 (六角橋氏神)

あおぞら第2保育園の近くにある神社。節分当日に毎年午後2時半から節分祭がおこなわれています。豆まき（豆だけでなくお菓子やお餅などもまかれます）もあり、毎年大にぎわいです。

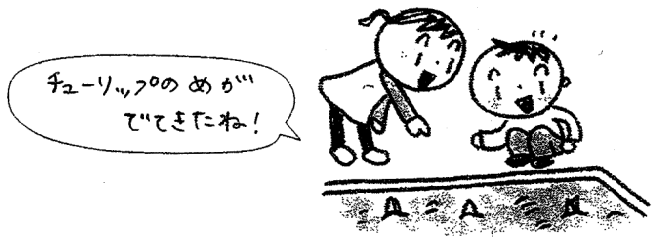
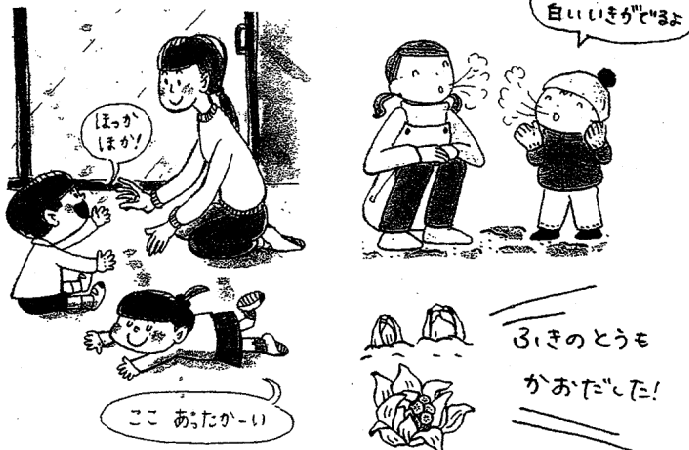
### 金沢区 瀬戸神社

谷津保育園の近くにある、鎌倉時代の面影が残る、歴史ある神社。金沢八景のひとつ「瀬戸の秋月」としても有名です。

## 冬の自然を探そう!



窓ごしの日差しが  
あたたかい☀️



# 子どもの足、元気に育てたい!

## 【元気に遊べる靴選びのポイント】

- ① 調節ベルトが付いているもの  
同じ足の大きさでも足幅や、甲の高さはまちまちなのでそれを調節するためにも、ベルトがついた靴を選びましょう。
- ② 足の大きさよりも5~9mmゆとりがある  
つま先に5mmくらいの余裕があるものが、ちょうど良い状態ですが、子どもの足はすぐに成長するので、少しの余裕を見て選ぶと良いでしょう。
- ③ しっかり固定できるかかと  
かかとの部分がしっかりしていて、かかとを包み込むような形のものを選びましょう。
- ④ クッション性があり、曲げやすい靴底  
靴を持ち、前3分の1くらいのところですねりと曲がるものがお勧めです。
- ⑤ つま先が広がり、厚みのあるものを  
指を自由に動かせるように、つま先に厚みがあり、足型に合ったものにしましょう。

